

設立趣旨

高次脳機能障害に対する理解を深め広く一般に啓発し、高次脳機能障害者とその家族への援助を行います。また、高次脳機能障害の専門的な治療と介護の向上および地域福祉の充実を図り、障害種別、有無にかかわらず誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進し、社会福祉の向上に寄与することを目的としています。



「ノーサイド」とは、ラグビーの試合終了の合図のことで、試合が終わると敵味方の隔てなく同じラグビーを愛する者としてお互いを讃えあうという意味があります。

設立までの経緯

平成12年
群馬県こころの健康センター主催
家族教室に参加
平成15年10月2日
「高次脳機能障害者家族会ぐんま」設立
平成19年4月3日
高次脳機能障害者と家族と支援者の会
「NPO法人ノーサイド」設立

入会のご案内(年会費)

- 正会員(当事者・家族で一会員とする)..... 5,000円
- 支援会員(医療・福祉・行政関係者)..... 3,000円
- 一般会員..... 3,000円
- 賛助会員..... 2,000円以上

活動内容

- 1 高次脳機能障害に関する情報の収集・交換事業
- 2 高次脳機能障害に関する広報・普及活動事業
- 3 当事者・家族に対するピアサポート事業
- 4 余暇等支援事業(交流会の実施等)



●バスハイイク実施(築地へ) ●交流会でバーベキュー大会



●施設見学 ●交流会でパソコン教室実施

相談・連絡先

〒370-0004 群馬県高崎市井野町202-45
理事長 立上 葉子

相談専用電話

080-3419-6233

【受付時間 第1・3(水) 10:00~16:00】
ホームアドレス <http://www.npo-noside.org>
Gメールアドレス npo.noside@gmail.com



高次脳機能障害者と家族と支援者の会 NPO法人 ノーサイド



私たちは、交通事故・病気などにより
脳に損傷を受け高次脳機能障害を負った
当事者・家族・支援者による集まりです。

群馬県では、この障害の認知度は未だ低く、医療・福祉・就労において先進県に比べ生活の不便さが多々あります。
私たちは当事者・家族の為に情報収集、交流会、関係機関への働きかけなどの活動を行います。

注意障害

注意をひけること、維持することの障害です



- 勉強や仕事にすぐ飽きる
- ちょっとしたことで気が散りやすい
- ボーっとしている

記憶障害

新しいことを記憶することが困難になる障害です



- 薬を飲んだことを覚えていない
- 約束を忘れる
- 新しいことを覚えられない

行動と感情の障害

行動や感情をコントロールすることの障害です



- やる気がない、元気がない、ひきこもりがち
- 怒りやすい、暴言、暴力
- 一つのことにとこだわりやすい

遂行機能障害

日常生活や仕事の内容を整理・計画・処理・実行することの障害です



- 家事を計画的にこなせない
- 物事の優先順位がつけられない
- 間違いの修正や、計画の変更ができない

失語症

話す・聞く・読む・書くことへの障害です



- うまく話せない、思った言葉がでない
- 人の話がわからない
- 本が読めない、手紙が書けない

半側空間無視

目の前の空間の半分(多くは左側)に注意が向かない障害です



- 食卓の(左)半分のおかずを食べ残す
- 車椅子の片(左)側のブレーキを掛け忘れる
- 移動中、片(左)側にあるものにぶつかる

失行症

麻痺はないのに意図した動作や指示された動作ができなくなる障害です



- はさみやフォーク、歯ブラシの使い方がわからない
- 洗濯機の使い方がわからなくなった
- サヨナラと手を振ることができない

地誌的障害

地理や場所について分からなくなる障害です



- よく知っている場所でも道に迷う
- 近所の地図が書けない
- 目的地にたどりつけない

失認症

見ているもの・聞いているもの・触っているものが分からなくなる障害です



- 親しい人の顔を見ても誰がわからない
- 電話で家族の声を聞いてもわからない
- 触っているものが何かわからない

半側身体失認

身体の片側(主に麻痺側)に対する認識が低下してしまう障害です



- 麻痺している上肢に注意を払わない
- 麻痺している上肢を自分の手だと認めない
- 手の麻痺は軽度なのに使わない

誰にでも起こりうる障害です

脳は一番大切な臓器です。その脳が事故や脳卒中などで傷害されると、身体の動きが悪くなるだけでなく、感情や認知機能の働きが変化したり低下します。それが高次脳機能障害と呼ばれるものです。誰にでも起こる障害ですから、是非どのような病気かを知ってください。そして、気づいた時には、ちょっと声をかけ、手を差し伸べてください。



南魚沼市立ゆきくに大和病院
院長 宮永 和夫
NPO法人ノーサイド顧問

高次脳機能障害の原因は、

脳損傷です

脳損傷のおもな原因

- 脳が傷つけられたり、圧迫されたりすること **原因** 交通事故・転落事故・スポーツ・暴力
- 脳の血管が切れたり、つまったりすること **原因** 脳出血・脳梗塞
- 脳が炎症を起こしたり、酸素不足になること **原因** 脳炎・低酸素(水におぼれる等)

ひとりで悩まないで...抱え込まないで...

脳損傷の後遺症...記憶障害・注意障害・失語症・遂行機能障害などがあり、感情のコントロールも難しいため周囲からは性格の変貌や怠けているように誤解を受け、生活の妨げになっています。

早期のリハビリテーションが障害を軽減するし、適切な環境で就労も可能になります。